

ピアノ発全教科へ

教え方にさ迷っていた時に、バスティンメツソードに
出会い、数えきれない程のヒントを頂きました。これま
での何気ない日々のレッスンに取り入れ、応用発展させ
た事々を発表させていただきます。

また、宮沢明子さんがおっしゃっておられる“ピアノ
を弾くということは、自分の心を表現することで、色や
香りが感じられ、弾く楽しさを知って、音にノリや表情
を出すことを伝えたい”———このことをしっかり
心にとめたいと常日頃思っております。

———’92.10.8.音楽教材研究会より(於:東音ホール)

山崎 栄子

コスモスミュージカ主宰

算数

・数くらべ、音価の認識

カードの中の数を比べてみましょう。

$\boxed{\# \#}$ と $\boxed{\# \# \#}$ どちらが多い？

・音符のたし算

$\downarrow + \downarrow = ?$, $\downarrow + \downarrow = ?$

・たし算、かけ算のうたを歌って覚える

カセットテープで「九九のうた」をかけ、ロッ
クのリズムに打楽器でビートを入れて、先生の
ジェスチャーと共に楽しく歌って覚える算数。

⑤ゆびのかず

1. みずで はな どり ち ばいこちち みずで のゆびは なんばんかな
2. ひたで はな どり ち ばいこちち ひたで のゆびは なんばんかな
3. うで はな どり ち ばいこちち 2. うで のゆびは なんばんかな

かぞえてみれば わかります いちにーさんしーごーごばんです
かぞえてみれば わかります いちにーさんしーごーごばんです
かぞえてみれば わかります 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 15 20

かぞえてみれば 5ばん ひたで のゆびは 5ばん うでであわすと なんばんかな
かぞえてみれば 5ばん ひたで のゆびは 5ばん うでであわすと なんばんかな

たしざんすると わかります 5 たし 5 は 10 10 は 20
かけざんすると わかります 5 かけ 2 は 10 10 は 20

(楽譜1)

理科

・音の高低

木琴やグラスを用いて音の高低を実験
する。

楽譜2を使い、実際に試しながら体得する。

①なかみはおなじです(量の保存)

なみ なみ なみ の コップに なみ が おなじ だけ います ひつこの コップの
なみ と 11 せい コップに いました あれ あれ なみ は たかくなる
でも なみ なみ は おなじです ひつこの コップの なみ と 11 せい コップに
いました あれ あれ なみ は ひくくなる でも なみ なみ は おなじです

(楽譜2)

国語

・創作、作曲

俳句・短歌を5・7のリズムで作曲
する。

・こわい話に全音階のバックング

おばけの話など子供が興味を示す本を先生が朗読して、
そのバックの音を全音階などで怖そうに弾かせる。

・まんがや手紙で音楽の起承転結

4コマまんがや手紙の起承転結が、音楽の流れと共通
することを理解させる。

社会

のリズムカー

ドを用いて、日本の地図を見ながら、リズムにのせて
“県”の名前を言う。例えば、先生「♪」の県を指差して。
生徒が指差した県を、カスタネットなどで拍子をと
りながら、止まらないで続けていう。「千葉 奈良 佐賀
滋賀」同様に、 長野・島根、 山形・福島

…等、楽しいグループレッスンとなることでしょう。

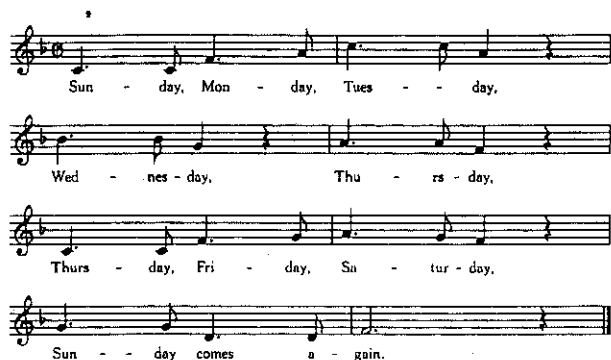
英語・歌、聴音、アルファベット

「曜日之歌」譜例3のテープをくりかえし聴かせ、メロディー、リズムの聴音をさせる。曜日のスペリングを正しく書き、歌をすっかり覚えさせる。

美術・イメージづくり

絵を見せて質問し、イメージを豊かにふくらませ、音楽に表現させる。右脳開発の大切さを考え、グループレッスンの場合、答えは一律でなく、個々の表現の異なることを意義づけ、ひとりひとりを大切に育てる。(図1)

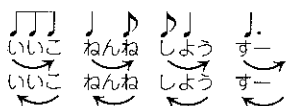
♪ Sunday, Monday, Tuesday ♪



(楽譜3)

体育・8分の6拍子を導く

ぬいぐるみ等を赤ちゃんに仕立てて動き、身体でリズムを覚える。(老人向け体操法より) “赤ちゃんゆらし”



道徳・礼にはじまり礼に終わる

挨拶はしっかりさせ、靴のぬぎ方、言葉遣いもきちんとしてできるように指導する。

音楽

例えば、中学生の生徒でショパンのワルツ(何番でも)が仕上がる日にこんなことを……生徒に暗譜で弾かせ(音量を弱めにしてバック側に)、先生がショパンのプロフィールや伝説の一部を朗読して、音楽史的なレッスンを一挙に行い、双方の呼吸や間を感得する。

以上で全教科とピアノを結びつけたレッスンをご紹介させて頂きましたが、これはほんの一例です。

亡父から教わった言葉「習→破→新」の意味が、今やっと分かりかけてきました。何よりもピアノを弾くことだけに留まらず、打ち破ってこそ新しい試みやアイデアが出てくるのではないのでしょうか。

子供達にあらゆるきっかけを与える教え方をしたいと思ひ、真の情操教育に携わっているという意識に立ち、創意工夫を重ねて、応用ができる生徒さんが一人でも多く育つことを祈るこの頃でございます。

Marie LAURENCIN 《Two Young Girls》
マリー・ローランサン 《二人の少女》



1. この絵には、何色位の色が使われていると思いますか。
2. あなたはこの絵に付け足したいことがありますか。また、それはどんなことですか。
3. この絵に最も多く使われている色は何色ですか。
4. 少女の髪の色に灰色を使ったのはどうしてだと思いますか。
5. あなたは、今までにこの絵と同じような髪色の少女を見たことがありますか。
6. 少女の髪の色は普通は何色ですか。
7. この絵を描いたマリー・ローランサンはどうしてこのような色を使ったと思いますか。

(図1)